

定期総会で新役員選出

6月1日(土) 生田キャンパスにて、定期総会、第1回全国支部長会、支部懇談会に向けた打ち合わせ会等が催されました。



↑ 挨拶を述べる佐々木重人学長



↑ 新会長に就任した小林宏さん



↑ 退任する本部役員。挨拶を述べる佐々木悟会長

定期総会では、2018 年度育友会事業報告及び収支決算報告、2019 年度育友会事業計画及び収支予算、2019 年度育友会長、副会長及び監査役選出について審議が執り行われました(詳細は 15 ～ 22 頁に掲載)。新会長に就任した小林宏さんは「創立 61 年目となる今年、改めて育友会が産声を上げた当時の思いに立ち返り、何を大切にするか、何を変えていくか考察を重ね、活動基盤を盤石に整える1年にしたい」と挨拶。また退任する佐々木悟育友会長は「60 年の歴史の重みを次に受け継ぎ、発展させる責務を、皆様のご支援により無事務め上げることができた。60 周年記念式典で皆で校歌を歌い上げた時の感動は忘れない」と1年を振り返り、感謝の言葉を述べました。

第1回 全国支部長会 支部間で情報共有

全国の支部長が集まった全国支部長会では、小林宏新会長を議長に支部懇談会開催に関する内容を中心に話し合いました。前年度の支部懇談会で参加者に好評だった事例などを報告し合ったほか、支部の運営について意見を出し合いました。



↑ 左から加藤淳子事務長、小林弘和主任教授、小林宏育友会長、湯浅敏明常務理事



いざ、シブコン 懇親会で一致団結

定期総会、全国支部長会、支部長・出張者合同打ち合わせ会と長時間にわたる各種会議を終えた後には、9号館5階アトリウムの特設会場で懇親会を開催しました。7月27日(土)からスタートする支部懇談会に向けての決起集会ともいえる会で、教職員と支部長が親睦を深めました。またこの席上で3期にわたり苦小牧支部長を務めた荒川裕司さんに育友会から感謝状と記念品が贈られました。



→ 苦小牧支部長を3期務めた荒川裕司さん



↑ 寄付目録を小林宏育友会長から日高義博理事長へ贈呈

